

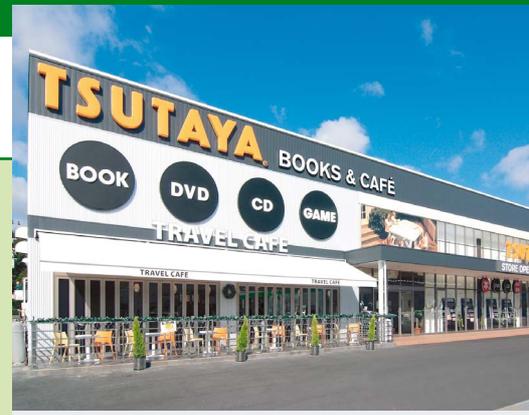
# インフォメーションディスプレイ Vol.14



小浦石油株式会社  
代表取締役社長  
小浦 芳生 様

## TSUTAYA 篠山店 様

大阪市に本社を置き、自動車燃料、灯油、ガスといったエネルギー供給事業に携わっている小浦石油株式会社様。近年は暮らしの総合サービス企業として、多角的に事業を展開されています。そのひとつ、TSUTAYA 事業では、2006年10月にTSUTAYA篠山店をオープン。売場面積約500坪と、TSUTAYAとしては最大級の次世代型店舗として、自然豊かな篠山地区で新たなエンターテインメント空間を提供されています。



所在地：兵庫県篠山市

# 販促ツールとして、 コミュニケーションツールとして。 店内をスマートに演出する『PN-455R』。

PN-455R  
10台導入

(ショップ入口、店内通路、  
受付カウンターなど)

TSUTAYA 篠山店様は、500坪の店内に書籍(セル)、DVD(レンタル/セル)、CD(レンタル/セル)、ゲームソフト(リサイクル)の各コーナーと、カフェ&ダイニングスペースを併せ持ったショップです。「Life Style Place」をコンセプトに、「本と音楽と映画とカフェのあるTSUTAYA」として、文化・芸術とのふれあい空間をスタイリッシュに演出されています。ショップのデザインにあたり、店内の情報発信ツールとして導入されたのが『PN-455R』。店内入口にはタッチパネル方式でフロアガイドを、受付カウンターには入会方法やレンタル料金を、また各コーナーには新作の告知ポスターをと、多彩なコンテンツを表示されています。

店内には、ゆったりとした試読、試聴、試写などのスペースが確保され、併設するカフェにドリンクやフードをオーダーすることも可能。DVDなどはレンタルしなくても、この試写スペースで全編を鑑賞することもできる。



受付カウンターには『PN-455R』が4台並び、入会方法や会員規約、レンタル料金などの情報が流れる。将来は、封切り前の映画のプロモーション映像を流し、カウンターに並ぶお客様に、少しでも待ち時間を短く感じてもらうと構想中。

## 導入時の評価ポイント

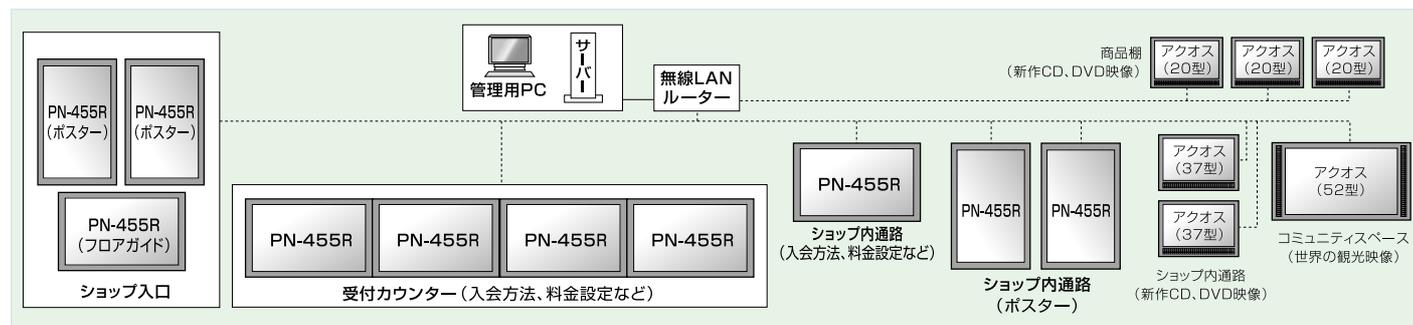
商品イメージを正確に伝えることができる、  
1,920×1,080画素の美しい表現力

照明の多いショップ内でも映り込みが少ない、  
見やすく鮮明な低反射の液晶パネル

限られた空間にすっきりと収まる、  
薄型・省スペース設計

ポスターなどをトリミングなしで表示できる、  
縦型用ディスプレイのラインアップ

■ システム概略図



**導入の経緯**  
限られたスペースで、多彩な情報を発信できることが最大のメリットです。

小浦社長は篠山店のオープンにあたり、これまでにない新しいショップデザインに努められました。「一つのアイデアとして、店内で地元に着した情報を発信できればと考えました。」しかし、新作の告知ポスターなど、どうしても掲示物が多くなる店内。「そんな中で、シャープのインフォメーションディスプレイを知りました。これなら、幾つもの情報を切り替えながら表示できるという大きなメリットがあります。」導入にあたっては、スペースやショップイメージの問題、またポスターとディスプレイに表示された画像との比較といったポイントを検討。「どの観点からも問題はなく、“世界の亀山モデル”と謳われる信頼感も導入の決め手になりました。」



エントランスでは、縦型設置の「PN-455R」で新作情報やメンバー特典などの情報を表示。その下の横型設置の「PN-455R」には、タッチパネル方式でフロアガイドが表示される。

**導入後の感想**  
いたるところに掲示物を貼る必要がなくなり、すっきりとしたショップデザインになりました。

これまでに小浦グループ様で手がけてきたTSUTAYAの他ショップでは、新作の販促用ポスターがショップに届くたびに曲がりや折れを直し、店内に掲示。「種類が多く、とても手間のかかる作業です。また、掲示しているうちにポスターが損傷したり、押しピンが外れてズレたりと、見栄えもあまり良くありません。」

篠山店では、届いたポスターをデータ化し、インフォメーションディスプレイに表示しています。「スタッフの手間も軽減でき、次々と画面が切り替わることで情報に動きが生まれ、お客様が立ち止まってご覧になる要因にもなっています。また、店内のデザインに統一感が生まれ、すっきりとしたイメージになりました。」



店内の柱に設置された「PN-455R」には、新作の販促ポスターが次々と切り替わって表示されていく。

**今後の展開予定**  
予約システムやネットワーク化の確立。インフォメーションディスプレイで、ショップの可能性が広がります。

「地域情報の発信については、関係各位と協議を続けている最中です。近隣ショップのタイムサービス、事件や事故の緊急連絡事項など、地域の方々にとってメリットのある情報をお届けできればと考えています。」また、インフォメーションディスプレイをベースに、予約システムも確立したいと小浦社長。「ディスプレイに発売ソフトの一覧が表示さ

れ、タイトルにタッチすることで映像や詳細が表示される。そして、QRコードなどを使って予約。そうするとカウンター業務も簡略化でき、お客様も大画面を見ながらじっくりと作品を選べるようになります。リニューアルを控えた既存店もあり、篠山店での成功をいかして、インフォメーションディスプレイを導入していきたいと思っています。」



天井から吊り下げられた「PN-455R」。ショップに入っすぐの書籍コーナーに設置されており、この「PN-455R」に会員特典やレンタル料金を表示することで、CDやDVDのレンタルコーナーへと誘う。